

12月あんずぐみだより

担任：寺尾直子 久保田真由美

冬がやってきました。北風小僧と一緒に、元気に戸外で駆け回っているあんず組の子ども達です。12月は、おもちゃつきやクリスマス会など楽しい行事もあり、子ども達も喜んでくれると思います。

12月の行事

- 4日(水) 火災訓練
 - 7日(土) 親子餅つき大会
 - 11日(水) 交通訓練
 - 14日(土) 保育園説明会：ハーモニーホール
 - 17日(火) お楽しみ会・クリスマス会
 - 18日(水) ぶどう組さん冬合宿楽しんでねの会
 - 20日(金) ぶどう組さん冬合宿お帰りの会
 - 26日(木) マラソン大会(見学)
- ★12月28日～1月4日は保育園はお休みです。

12月の絵本

- ・「おもちゃつき」 ・「11ぴきのねことあほうどり」
- ・「さんびきのこぶた」 ・「ぐりとぐらのおきやくさま」
- ・「ふしぎなはこ」

12月の歌

- ・おもちゃつき ・あわてんぼうのサンタクロース
- ・ジングルベル ・ふゆがきたばい ・やまのこ

※3歳 お誕生日おめでとう※ ～12生まれのお友達～



田中 しほさん 12月24日生まれ

お散歩では、「お母さんにもおみやげ～」と草花や木の実を見つけて遊ぶのが大好きです。ゆっくりとスキップも出来るようになり、楽しんでいるしほさんです。

●食育～お芋ほりしてお芋パーティー～



子ども達が掘ってくれたお芋を使って、焼き芋を作りました。絵本『さつまのおいも』の中でもやきいもパーティーの場面があり、やきいもパーティーをイメージして遊んでいたのが「やきいもパーティー！！お芋食べたら、おならでるね」「おなら、くさいばい」など作る前から絵本の世界と重ね合わせて楽しみにしている姿がありました。「お芋をね、キラキラのオイルでクルクルってまくんだよ」とやってみせるとやりかたを真剣な表情で見せていました。そして今度は子ども達の番。お芋をクルクルとまいて、「こうでいいの？」と失敗していないか保育士に確かめながら慎重に取り組んでました。破れてしまって、「やぶれた～」と心配してし

まう姿もありましたが、「大丈夫！大丈夫！」と保育士に直してもらおうと「だいじょうぶだった」とほっとして嬉しそうににっこりと笑う笑顔も可愛かったです。

まき終わり「やいてください」と給食先生に焼いてもらい午後から全クラスでお芋パーティーをしました。未満児さんは焼き芋、まつぼっくりさんはスイートポテト、りんごさんとぶどうさんは大学いもとそれぞれのクラスが作ったお芋料理を持ち寄り「皆で掘ったもんね」「皆で作ったもんね」と収穫を喜びながら美味しくいただきました。「あんずさんが作った焼き芋美味しいよ」とお兄さん、お姉さんも言ってくれてあんずさんも嬉しそうでした。沢山お替りして食べました。



●運動

リズムでお兄さんお姉さんのスキップを食い入るように見ていたあんずさん。スキップの曲を弾いてあげるとゆっくりと片足づつあげて、スキップを一生懸命しています。ゆっくりと出来るようになると「せんせい～スキップみとって！！」と満面の笑みでスキップを見せてくれます。とっても楽しそうです。

●自然

～どんぐり いっぱい見つけたよ～



散歩先でドングリを見つけると「〇〇ちゃんもドングリ～」と皆でドングリ拾いが始まります。「これ、ちいさいドングリ～」「これドングリのぼうし！！」と拾っても拾っても楽しいドングリ。

手に持ちきれないくらい拾えるようになったので、毎回ドングリバックを持って出かけるようになりました。そのうち、「この葉っぱきれい？」「黄色くて

きれいね」「この葉っぱは？」「赤くてかわいいね」とドングリだけでなくきれいな落ち葉探しも始まり、バックの中は子ども達の宝物でいっぱいになり、「今日もいい物見つけたよ！！」と自分で見つけ出すことがとても嬉しくて、大切に持って帰りました。

～うんしょ とこしょ うんしょ とこしょ～



散歩の途中に、立ち寄って「さつまのおいもだ～」「おいもほりしたい～」と言っていた子ども達の思いが叶って、さつまのおいもさんと一緒にお芋の畑へいきました。「うんしょ とこしょ・・・」とお友達と一緒にツルを引

張ってみると、思った以上に固く「あれ・・・なんで出てこないの？」と不思議そうな表情をしていました。それでさつまのおいもさんも一緒に



引張ってもらい、抜くことができました。掘るのが楽しくて最後までお芋ほりをする子、途中で虫を見つけ虫探しに夢中になる子と様々ではありましたが、お芋の畑でたっぷり遊んで帰ってきました。

●言語～11月のことばを紹介します。

Part1：散歩の途中で花の実を見つけました。

もも：「これ ぶどうみたい！！」

ほのか：「あっ・・・お汁が出てきた」

あやな：「しょうゆだ！」

みちか：「ベタベタする～」

りゅうき：「こっち(緑)のは固い・・・こっち(黒)のは柔い」

ゆいか：「あれ～こわれちゃった～もういっかい～また、こわれちゃった。もういっかいしてみる」

ぶどうの様に房になっている小さな花の実にとっても魅かれた子ども達が、「これ、何？」と手に取って実を摘みはじめました。房になっている実からぶどうを連想したももさん。指で少し強めにつまんでみたら、潰れて中から黒い汁が出てきたことに驚いたほのかさん。その黒い汁を見て、醤油をイメージしたあやなさん。指に付いた汁がベタベタしているのを発見したみちかさん。花の実が緑と黒とあり、緑は固くて、黒いのは柔らかい事に気付いたりゅうき君。緑の実を手でそつとなでるとポロポロと落ちてしまう事が不思議で何度も試して楽しんでいたゆいかさん。花の実に触れながら、子ども達は色んな事をイメージしたり、発見したりして楽しそうでした。

大人が色々教えなくても、自分たちでいろんな事を感じている、様子がすごいです。

Part2：ままごとのごちそうを沢山並べて

りづ：「ごちそうです。はい、どうぞ」

まお：「はい、ありがとうございます」

りづ：「はやく食べないとこぼれますよ」

まお：「はいはい わかっています」

りづ：「はい、ブロッコリーが美味しいですよ」

まお：「そうですか。ブロッコリーも食べますよ」

ごちそうをまおさんに振る舞っているりづさん。「私たちは大人よ」と大人の設定で遊んでいるようで、口調も大人のように見えて面白かったです。さすが見立てつもの世界でなりきって遊ぶ2歳児さんだなと思いました。

Part3：砂場で遊びながら

みいう：「さつまのおいも～」

しほ：「さつまのおいも～」

しほ：「たべてみて」

保：「いただきます。おいしい おいしい」

しほ：「ふ～アハハハ～おなら～」

みいう：「みいちゃんも ふ～アハハハ～」

保：「おならでた～くさい・・・くさい・・・」

しほ：「わたしたちのかちでござす～アハハハ～」

砂を固めて、お芋作りを楽しんでいたしほさんとみいうさん。絵本『さつまのおいも』の世界に入り込み、保育士にお芋を食べさせて、おならを出させて大笑いして楽しんでいるみいうさんとしほさんの満面の笑顔がとても可愛かったです。

●絵本

～絵本紹介「こんたのおつかい」～



お母さんにおあげを買ってくるように頼まれたきつねのこんたはお母さんに「通ってはいけません」という森の道を通ってお店まで行ってしまい、天狗やおに、おばけに出あい怖い目に合ってしまった

～きつねうどんを作ろう～

クラス会では、お父さんお母さんと一緒に『こんたのおつかい』ごっこを楽しみました。皆でこんたになっておあげを買いに出かけました。木の実を拾ったり、お花を見たりしながら、いつ天狗がでてくるかとちょっとドキドキしながら歩いている子、隠れるのが楽しくてワクワクしながら歩いている子とそれぞれでしたが、無事お店屋さんに着いた時には、間違わずにしっかり「おあげください～」とどんぐりのお金を払って上手にお買い物をしていた子ども達でした。そして園に戻り、おあげを煮てきつねうどんにして食べました。

親子でのごっこ遊びを子ども達もとても楽しんでくれたのではないかと思います。参加いただいた保護者の方からの温かい感想もありがとうございました。

～絵本紹介「さんびきのこぶた」～

3びきのこぶたの兄弟が自立するために自分の家を建てます。一番上の兄さんぶたはわらの家、二番目の兄さんぶたは木の家、そして末っ子ぶたはレンガの家を作ります。そこへオオカミがやってきて家を吹き飛ばしてこぶたを次々に食べていきます。しかし、レンガの家は吹き飛ばず、最後はおおかみはこぶたに食べられてしまうという原作に近いお話です。

～ダメばい！！カギしめるもん～

子ども達がこぶたになり、保育士がおおかみになって遊びました。おおかみになった保育士が「こぶたこぶた、中へ入れておくれ」と声色を変えていうと、「イヤだよ～イヤだよ。カギしめるもん！！」とカギまでしめる子ども達。カギを閉めてしまうところは絵本には無く子ども達の発想から生まれたやりとりで面白いなと思いました。

おおかみが吹き飛ばすと「キャ～」と言いながら走って逃げいきます。時々逃げ遅れたこぶたを捕まえると「ダメ！！あっちいけ」「たすけるバイ！！」「おおかみやっつけろ～」と本気で向かってく

るおおかみより勇ましいあんずこぶた達でした。体がポカポカになるくらい走り回って楽しみました。

●歌

11月は、『どんぐり』『まつぼっくり』『きのこ』など子ども達の身近にある自然の歌を楽しんできました。「ドングリひろいに行こう」と言う皆でどんぐりの歌をうたいながら歩いたり、まつぼっくりを拾いに行こうと言うまつぼっくりの歌をうたったりお散歩の時も、皆でうたって楽しみました。『きのこ』の歌は振り付けを楽しみながら歌っている姿がとてもかわいらしかったです。

●描画



今回は遠山ゆいかさんの絵を紹介します。⑩「おいも！！」⑨「お芋ほりしたね。ゆいちゃん是谁とほったの？」⑧「なおこせんせいとあやちゃん」⑦「先生とあやちゃんとほったもんね～」⑥「りゅうきくん！ももちゃん」⑤「りゅうき君とももちゃんも一緒に掘ったね」④「うん。みんなでほった」③「皆でい

っぱい掘ったね」お芋ほりをしたことを描いてくれました。保育士とお友達と一緒に「うんしょ とこしょ」とツルを引っ張ってみたら大きなお芋が出てきたので、嬉しそうに笑っていたゆいかさんでした。そして「またする！！」と沢山お芋を掘ってくれました。絵の中にお友達も描いてくれ、お友達と一緒に掘った事がとても楽しかった事が伝わってきます。

●造形 ～みの虫作ろう～



子ども達が拾ったまつぼっくりで、みの虫を作りました。作る前にこれが「みの虫だよ」と本物のみの虫を見せる事にしました。葉っぱのお家に入っているみの虫を『動かないし、これは本当に虫なのかな？』というような表情で不思議そうに見つめていたので、みの虫さんには申し訳なかったのですが、葉っぱのお家から出てもらう事にしました。すると「ちっちゃい」「かわいい」「動いてるね」と食い入るようにして見て楽しんでいました。

トイレットペーパーの芯を身体に見立て、ハサミで切った紙を糊ではって、まつぼっくりの顔をつけたら出来上がりです。とてもかわいいみの虫ができました。



12月の目標

- ・ごっこ遊びを通して友達と関わりをもち一緒に遊ぶ
- ・自分の要素を言葉で伝え友達のことを知ろうとする

食事	<ul style="list-style-type: none"> ・こぼさずに食べようとする ・おやつの後、椅子を片付ける、食器を同じところに重ねる ・正しい姿勢で食べようとする
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・眠る前に絵本やお話を読み聞かせて気持ちを落ち着かせ一人で眠れるようにしていく ・布団を運んで広げようとする
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・オシッコ（ウンチ）に行きたい時は自分から行けるようにしていく ・失敗したらパンツを脱ぎ、自分の汚れ物入れに入れる（ビニールの中に意識して入れる）
着脱	<ul style="list-style-type: none"> ・衣服をたたもうとする ・友だち同士、とめはずしを手伝う
清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・手洗いうがいを習慣化していく ・衣服が汚れたら着替える
からだ	<ul style="list-style-type: none"> ・目的地に向かってしっかり歩く ・大型遊具で遊ぶ・目的地に向かって走る ・散歩の距離を伸ばしていく
なかま	<ul style="list-style-type: none"> ・簡単な集団遊びをする ・小集団で遊べる・簡単な劇ごっこを楽しむ ・友だちとのぶつかり合いが多い→ジュンパンカシテが分かるようになる
ことば	<ul style="list-style-type: none"> ・自分ですることを「ボク」「ワタシ」「ジブンデ」「ヒトリデ」と言う ・自分の氏名、性別、年齢がわかり、身近な人の氏名、性別もわかる（苗字と名前） ・形容詞の心地よい響きを感じ、心を込めて「キレイナ オ花ダネ」「冷タイ オミズ キモチイイネ」と言えるようになる
手指・探索	<ul style="list-style-type: none"> ・ブロック、積み木あそびをしよう・ちぎり紙あそび、シールあそび ・折り紙で折り目を交差させて、形を作ろうとする ・ハサミで切ろうとする・ウッドビーズを通す ・のりを使う
絵本	<ul style="list-style-type: none"> ・うそっこの世界を楽しみ「つもり」になってあそぶ ・絵本を通して友達とイメージを共有して、みため、つもりを豊かにしながら、身振り、手振りで表現する
描く・造る	<ul style="list-style-type: none"> ・閉じた丸、止まった線、グルグル丸を「～つもり」で描いたり、後から意味づけしたりしようとする ・ぶどうさんへのプレゼント作り、クリスマスリース作り
うた	<ul style="list-style-type: none"> ・基本拍を一定に保ち続ける ・曲にあわせて拍打ちをしたり、体を動かす